

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【新開小学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	次年度に向けた目標設定(3月)
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	年度末評価(2月)

反映

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)	
思考・判断・表現	職員会議・校内研修等	
主体的に学習に取り組む態度	結果提供(2月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

④ さいたま市学習状況調査結果・分析			
小3		小4	
小5		小6	

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	令和4年度全国学力・学習状況調査及びさいたま市学習状況調査の自校結果より国語・算数の「知識・技能」の回答の割合を1pt向上させる。	⇒ 算数タイムや面談の時間を活用し、学習相談に取り組む。新出漢字の練習時間や「ドリルパーク」「スタディ・サプリ」等を活用する時間を確保し、児童一人ひとりの理解度・習熟度に合わせた「知識・技能」の反復・習熟に取り組むことで、個別最適な学びの充実を図る。
思考・判断・表現	令和4年度全国学力・学習状況調査及びさいたま市学習状況調査の自校結果より国語・算数の「思考・判断・表現」の回答の割合を1pt向上させる。	⇒ タブレット端末やデジタル教科書等のICTを効果的に活用した学習活動を行う。また、オクリングやムーブノートのカード機能を活用し、児童同士の考えを共有することで、主体的・対話的で深い学びの実現を図る。
主体的に学習に取り組む態度	令和5年度学校評価アンケート「自分から進んで学習に取り組んでいますか。」の質問項目において、令和4年度の値より肯定的な回答の割合を1pt以上向上させる。	⇒ 学習課題の明示と振り返りを位置付けた授業を展開する。また、本時のねらいと解決方法の見通しをもたせることで、児童一人ひとりが自力解決に向けて取り組むことができるようにする。

<小6・中3>(4月～5月)

② 全国学力・学習状況調査結果・分析		
知識・技能	国語は、言葉の特徴や使い方に関する事項、情報の扱い方に関する事項共に概ねよくできた。今後も児童一人ひとりに合わせた反復・習熟に取り組み、個別最適な学びの充実を図っていく。算数は、数と計算、図形、データの活用に課題が見られた。基礎的な技能の定着をより一層重視し、ICT等の活用によって確実な習得ができるよう学習活動の工夫を行いたい。	児童生徒の学力の向上
思考・判断・表現	国語は、「話すこと・聞くこと」に関する領域はよくできたが、「書くこと」に関する領域は課題があつたため、日頃から振り返りや感想文などの書く活動をより重視したい。算数では、特に記述式の問題に課題があつたため、自分の考えを説明する活動を十分に行い、理由や根拠をもって学習に取り組めるよう指導していきたい。	児童生徒の学力の向上
主体的に学習に取り組む態度	全国学力・学習状況調査の解答率については、昨年度より無解答率が大きく下がり、非常に良好な結果であったので、引き続き粘り強く取り組む姿勢を育てていきたい。質問紙調査では、「国語の勉強は好きですか。」の質問項目は良好な結果であったことに対し、「算数の勉強は好きですか。」の質問項目は課題が見られた。「算数の勉強は大切だと思いますか。」「算数の授業の内容はよく分かりますか。」の質問項目においては良好な結果が見られるので、児童の関心・意欲が高まるように授業展開を工夫し、学習意欲の向上を図りたい。	児童生徒の学力の向上

①結果分析(管理職・学年主任等)

②詳細分析(学年・教科担当)

③分析共有(児童生徒の実態把握)

	目標	策
知識・技能	変更なし	⇒ 反映
思考・判断・表現	変更なし	⇒ 中間評価(9月) 目標・策の見直し
主体的に学習に取り組む態度	変更なし	⇒

